

## 飯能市南川 畑井ボルダー

令和2年4月20日 RCT/K

昨年の11月頃、他のボルダーに行った帰りに、国道299から県道395に入り名栗に抜けた際、県道から高麗川下流を眺めたところ、小さなボルダーが目にとまった。ボルダーへのアプローチが分からなかったため、下流側の299から少し入った所の駐車スペースに置き、土手を降りて川を上流へ辿る。すると、まもなく民家の作業小屋の下にちょっと面白そうなボルダーを発見する。この岩は県道から見えない所にあり、以外にも大きな岩なので驚く。見えた岩は確認すると、あまり対象になるものではなかった。

しかしこの岩は小屋の床下から排水管が突き出しており、周りにゴミも散乱して、あまりトライしようという意欲が湧いてこなかった。

その後、今年の春先、近くを通りがかり再度確認すると、作業小屋は半壊状態で不使用(?)とみられたため、上部の苔を落とし何本かトライしてみた。一応こんなボルダーもあるという情報提供の意味で紹介する。

岩質はチャートで確りしており、高さは3m程で、下地も少し整地したのでそこそこ良い。ちょっと気になるのが周囲の多量のゴミだが、岩の周りは少し片づけ、空き缶などリサイクルできるものは回収したので、トライする分には気にならない。一部ガラスなどが散乱しているので注意はした方が良い。シーズンは夏季は結露が酷そうなので、冬の乾燥した渇水期が良いと思われる。

アクセスは車利用が便利で、R299沿いなので直ぐ分かる。駐車とアプローチは上記の通り。駐車禁止の標識はないので多分大丈夫と思われる。

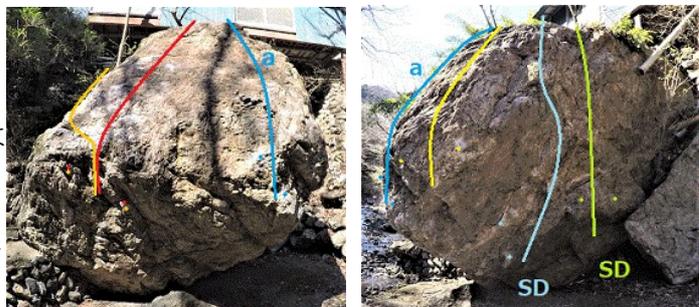


### 《課題紹介》

#### ●畑井ボルダー

トポ左:川側 右:下流側

川側は、下がちょっと前傾しており、上部はスラブになっている。赤ラインは左のカンテ不使用で、岩のトップまでスラブを登る。赤と青ラインのSD課題が未解決で、登れたら面白い課題になると思われる。



下流側は少し前傾したフェイスで、カチホールドをつないでいく。黄緑ラインのスタート右の穴にガラスが散乱しているので、注意した方が良い。